



夢はかなえるもの

伊藤 数子

(株)パステルラボ社長

私は新潟の出身ですが、就職したのがたまたま金沢市内の映像制作会社でした。仕事は十分過ぎるほどさせて頂いたのですが、何となく達成感が得られないモヤモヤした気持ちでした。そんな時、ある企業からキヤンペーンに多くの若者を集めてほしいとの依頼がありました。そこでボランティアを呼び掛け、ライブコンサートやオープニングにレーザーテーパーカットなど若者の心をつかむ催し物をして、企画料を頂きました。これが会社設立のきっかけでした。

このコミュニケーション企画会社

を設立したのが二十八歳の時で、自分の能力を試したい気持ちで先行していたようです。ラッキーなことに、手掛けたお客様がお客様を連れてきて下さり、我が社に営業部はないけれど順調に仕事があります。現在東京と名古屋にオフィスを構えています。

世の中は個人と個人、個人と集団とのつながりで成り立っています。家庭や地域社会でも企業や自治体でも、言いかえると顧客と企業、市民と行政が良好な関係を望むのはごく自然なのです。この良い状態を形成

するようにお手伝いするのが私どもの仕事です。具体的には地域に関する調査研究、企業や自治体の研修計画、ITを活用したイベント企画など多岐にわたっています。

今までお客様から依頼された仕事を「出来ません」と答えたことはありません。現在三十名の社員が知恵を絞りフル稼働しています。

企業のトップという立場で考えると、不安や危機感はないと言ったらウソになります。創業して十四年になります。毎年コンスタントにある仕事は一割にも達しません。また同じ企画では飽きられてしまいますし、常に新しいアイデアを提案しなければなりません。それがビジネスなので、新企画やアイデアが途切れた時の危機感はずっと持っています。

「ユニバーサル・コミュニケーション

「ユニバーサル・コミュニケーション」の確立がこれから大切だと思っています。いわゆる年齢や性別、障害の有る無しにかかわらず、みんながお互いに認め合って生活するユニバーサル社会が基本になります。更にその基となるのが、ユニバーサル・コミュニケーションです。二十世紀は健康な成人男性が中心の社会でしたが、これからはいろんな人たちが生きがいを持って生活できる社会をめざさなければなりません。障害者や高齢者であっても働く意欲があれば、働ける場や仕事を提供するのはユニバーサル社会の特色です。

これらに少しでも役に立てるコミュニケーションの総合商社をめざして頑張るつもりです。夢は追うものではなく、かなえるものだと思っています。

(談 森田記)

伊藤 数子

昭和三十七年

新潟県生まれ

新潟大学工学部卒

平成 三年

パステルラボ設立

代表取締役社長就任

金沢大学非常勤講師

石川県産業革新戦略会議委員

(財)石川県デザインセンター理事

第6回いしかわ教育懇談会お知らせ

谷本知事・山岸県教育長・小中高校・PTAや教育関係団体が集い、下記のように懇談会を行います。

記

1. 日時 8月27日(土) 13:30~16:10
 2. 会場 石川県文教会館4F
 3. テーマ ①学校と安全 ②学力とその伸張
- 主催 (財)石川県教育文化会議
石川県自治と教育研究会

参加歓迎します。